

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 1 月 19 日 (2017.1.19)

【公開番号】特開 2015-138166 (P2015-138166A)

【公開日】平成 27 年 7 月 30 日 (2015.7.30)

【年通号数】公開・登録公報 2015-048

【出願番号】特願 2014-10152 (P2014-10152)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/1345 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/02 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/00 3 4 6 A

G 0 9 F 9/00 3 0 4 B

G 0 2 F 1/1345

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/02

G 0 9 F 9/00 3 4 8 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 12 月 6 日 (2016.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電気光学動作を行う電気光学パネルと、
前記電気光学パネルを駆動する第 1 駆動回路を設けた第 1 基板と、
前記電気光学パネルを駆動する第 2 駆動回路を、前記第 1 基板の表面の法線方向において前記第 1 駆動回路と重なる位置に設けた第 2 基板と、
前記第 1 駆動回路と前記第 2 駆動回路との間を通過する部分を有する配線層を設けた第 3 基板と
を備える電気光学装置。

【請求項 2】

前記第 3 基板は、前記電気光学パネルに電源電位を供給することを特徴とする請求項 1 に記載の電気光学装置。

【請求項 3】

前記第 3 基板は、
前記通過する部分において前記配線層が露出することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の電気光学装置。

【請求項 4】

前記第 3 基板は、
前記通過する部分が他の部分よりも幅広に形成されることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の電気光学装置。

【請求項 5】

前記第 1 基板および第 2 基板は、前記電気光学パネルの一辺に平行に設けられた端子列

にそれぞれ接続する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の電気光学装置。

【請求項 6】

前記第 3 基板は、前記電気光学パネルの 1 辺と異なる辺に接続する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の電気光学装置。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載の電気光学装置を備える電子機器。